会議の概要

令和８年度　第２回

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

（２０２６おおたまふれあいフェスタ教員・ＣＳ委員・関係団体合同会議）

兼（〇　大山幼稚園学校運営協議会　〇　玉井幼稚園学校運営協議会）
〇　大山小学校学校運営協議会　〇　玉井小学校学校運営協議会
〇　大玉中学校学校運営協議会

日　時　：令和８年８月２７日（木）１８：３０～

場　所　：１階多目的ホール

進行…事務局（ 指導主事　星　雅人 ）

１　開会のことば　　（事務局）

それでは時間になりましたので、これより令和８年度第２回おおたま学園コミュニティスクール委員会（以下ＣＳ委員会と略記）を始めます。どうぞよろしくお願いします。

２　おおたま学園ＣＳ委員会会長あいさつ　　（ＣＳ委員会会長　矢吹　吉信）

皆様、改めましてお晩でございます。本日はお忙しい中お集まりをいただきまして本当にありがとうございます。また、今回各種関係団体の方には、お忙しい中おいでいただきましてありがとうございます。この昔遊び部門については、例年までは先生方に全てお願いをしていた部分なのですが、今年からこのＣＳ委員会が主体にやることになっております。



私たちも初めてのことで、皆様にご迷惑をおかけする場合もありかもしれませんが、今日打ち合わせをさせていただいて、１０月２日の本番に向けて問題のないように進めていきたいと思います。昨年までの経験でこうした方が良かったとかありましたら、遠慮なくご意見をいただいてより良いものにしていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

本日の協議内容は、この昔遊びの内容に特化しているような感じになっております。初めてでありますけれども、役割も決まっています。当日お仕事で参加できない等いろいろあるとは思いますが、微調整しながらいいものを作っていきたいと思いますので皆様のご理解ご協力をよろしくお願いします。

以上でございます。お世話になります。

３　教育長あいさつ　　（大玉村教育委員会　教育長　渡辺　敏弘）

皆さん、改めましてこんばんは。本日は、第２回ＣＳ委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。

今回は、おおたまふれあいフェスタの「昔遊び」についての事前打ち合わせ会を兼ねた形ということで、村老人クラブ連合会、大玉村婦人会そして交通安全協会の大山、玉井分会の両代表の方々にもご出席をいただいているところです。お忙しい中ありがとうございます。

このふれあいフェスタにつきましては、クマ対策や昨今の様々な状況を受けまして、今年度については大きく内容の見直しをしているところです。ただ、その中でも今回皆さんにお世話になる「昔遊び」については、これまでも何年間も続けてきた内容になります。これについては、これまで同様に続けていきたいというふうに考えているところであります。ただ、先ほど矢吹会長からもありました

ように、これまでの様々な反省点などもありますので、そういったところを生かしながら、方法であったり、内容であったり若干変更しているところもあります。詳細につきましては、この後担当からご説明させていただきます。



特に今回関わるのは、小学校の１，２年生であり、サポートで中学校３年生が入ってくれます。小さい子どもたちが成長していく中で、地域の多くの大人の方に関わっていただく経験は、子どもたちの心を豊かにしたり、あるいは大玉村に対する愛情を育んだり、また大人の人たくさんの目で自分は見守られている、支えてもらっているということを実感するような大切な機会になるものと思っております。皆様にはそのような意義をご理解いただいた上で、今年度につきましてもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

４　諸連絡　　（事務局）

（１）本日の日程内容の確認（昔遊びの事前打ち合わせ）

＜今後の日程について＞

・７月３１日のおおたま学園全体会で、先生方と一度この原案について検討をして今回提案している。

・本日８月２７日（木）、第２回ＣＳ委員会の打ち合わせで修正ということでご意見をいただいて完成版を作りたい。

・それを受け、９月１日以降確定版の実施案を各学校へ送付し、保護者ボランティアの募集も進めていきたい。

・１ヶ月後の１０月１日に前日準備ということで、こちらに関しては村の教育委員会で進める。ＣＳ委員については１０月２日当日に参加いただきたい。

５　協議　　（進行及び説明　事務局）

「おおたまふれあいフェスタ「昔遊び」についての説明」

（１）　昨年度との違い

○　教育長のあいさつにもあったように、去年はＣＳ委員は、それぞれの部門に分かれて活動したり、補助したりするのが主な役割であったが、今年度は昔遊び部門を運営することになる。ただ、初めてであるので、協力しながら進めていく。

○　本日説明をするが、活動の全体像をイメージしていただきたい。また、説明の中で意見を交わし合いながら共通理解や情報共有をしていく。

○　各担当や各係の決定についても、ある程度今日できるところはしていきたい。ただ、当日仕事の関係で出席できない場合もあるので、その都度聞きながら調整していく。

（２）ねらい、日時、会場、参加者等について

○　ねらいに関してはこれまでと変わりはない。

○　実施日：１０月２日（金）午前中の予定。

○　会場はこの改善センター、屋内運動場、芝生のグラウンドを使って行う。

○　参加者は、小学１，２年生、中学３年生で、全部で２４０人ぐらいの子どもたちが集まる。

○　内容（昔遊び体験）

・活動内容のところでふれるが、小学１年生は改善センター内で中遊びの活動、２年生については屋外運動場とグラウンドで外遊びの活動を行う。去年は１，２年生が一緒の班で一班１５人ぐらいの人数で行ったのだが、今年は小グループで、しかも学年を分けて別々でやっていきたい。

・担任の先生があっちに行ったりこっちに行ったりしなくてすみ、子どもたちのことをじっくりと見ていただくようにする。

○　実施までの日程について　…　前述の通り

（３）部会組織、協力団体等について

○　組織について

・部長（ＣＳ会長）、副部長（吉田副会長）、庶務（舘下副会長）、会計（浅和副会長）、教委担当（星指導主事）

・児童生徒観察・補助 … 各校の先生方に子どもたちと一緒に回ってもらったり、一緒に活動してもらったりする。

・昔遊びの各ブース運営 … ＣＳ委員、協力団体、教育委員会職員等

○　撮影・記録 … 各学校担当者、教育委員会

○　救護 … 教育委員会

○　周辺の交通整理（協力団体） … 朝と終了後、子どもたちが歩いて来たり、バスで来たりするのでその整理を交通安全協会の方々にお願いしたい。

○　昔遊びの指導（協力団体）… 老人クラブ、婦人会、交通安全協会の協力で進める。なお、９月以降保護者ボランティアも募っていきたい。

○　当日の持ち物について

・各自で準備（事務局でも飲み物を若干準備する予定）。その他（活動用）の準備物については教育委員会で準備をする。

○　その他

・小・中学生については歩き、またはバスで会場まで移動。

・前日準備は１０月１日（木）午後から行う。（他団体の使用を禁止にする）

・グラウンド、駐車場に簡易テントを準備する。また、各ブースに協力団体の方々が座れるよういす等の準備をする。

（４）当日の日程について

○　ＣＳ委員、交通安全協会の方々には８時半に改善センターに集合いただき、打合せを行う。交通安全協会の方には交通整理をしていただく。

○　老人クラブ連合会、婦人会、ボランティアの方々は９時から受付を開始する。改善センターに来ていただき、多目的ホールの後ろの席に座り待っていただく。

○　子どもたちはだいたい９時１０分頃には到着する予定なので、９時半から開会式を始めたい。

○　朝の時間に打ち合わせ等できるところはしていきたい。また、開会式の準備を事務局の方で進めていく。

○　開会式の内容・役割分担について（開会式は１５分間程度）

・進行 … 吉田副会長

・開閉会の言葉 … 進行

・部長あいさつ及び講師（各団体）紹介 … 矢吹会長

○　終了後、各係で移動して準備をしていただきたい。その間に、子どもたちに今回の活動の仕方（遊び方）について全体的な話をしたり、小学生と中学生が一緒の班になるので、班ごとに自己紹介等をし合ったりする時間とする。（なお、事前にも中学生、小学生の方には話をしておく）

○　昔遊び体験
９時５５分から１１時１５分までの８０分間の活動。終了後、１１時２０分から閉会式。

○　閉会式の役割分担

・進行 … 舘下副会長

・開閉会の言葉 … 進行

・講評 … 矢吹会長

・お礼の言葉 … 小学生代表（１，２年生、簡単に）

・諸連絡 … 星指導主事（帰り方や後の活動について）

○　１１時５０分にバスで帰校、玉井小と大玉中については徒歩で帰校。

・その際に交通安全協会の方々に交通整理をお願いしたい。

・関係団体の方々については、閉会式が終わり次第解散とする。（アンケート記入）

○　ＣＳ・事務局については、会場の片付けをある程度し、めどが立ったところで打ち合わせ、そして終了とする。（１２時１５分頃）

（４）実施内容詳細について（遊びの内容等）

○　遊びの内容について（去年と若干変更しているところ）

「小学１年生と中学３年生」 … 中遊び（改善センター）

「小学２年生と中学３年生」 … 外遊び（芝グラウンド、駐車場、屋内運動場）

○　大山小と玉井小一緒の班に中学生が入り、７人から９人程度の班を作る。中遊び、外遊び共に１５班編成し全部で３０班ができる。１班から１５班は1年生、１６班から３０班は２年生になり、小学生は帽子のところに養生テープで班のナンバーを貼る。

○　基本的に中学生が引率をする。去年までは時間を切って「次の所に移動してください。」というようなアナウンスを流し、ぐるぐる回るような形にしたのだが、今年はそれをせず、引率の中学生のタイムマネジメントの工夫（小学生の意見を考慮、空いているブースを考慮、適時休憩等）によって進めていくようにし、８０分間の動き方を中学生にある程度任せていきたい。

○　最初の種目を指定し、各班が散らばったところからスタートしていく。１つ目の種目が終了後、空いているブースを見つけたり、または、小学生がやりたい活動を見つけたりして、移動していくというような形。活動によっては１０分で終わるところがあったり、２０分で終わるところがあったりして、時間的に前後するところもあるが、そこは中学生に考えて移動するよ

う、概ね１５分～２０分活動したら次のところに移動するよう事前に指示をしておきたい。

○　中学生は、班の引率（タイムマネージメント）と、小学生の体験のサポートということで一緒に回るような形にする。中学生の役割は大きいが、３年生なので、ある程度期待できるかなと思う。

（５）遊びの種目について

○　中遊びは１０種目。そこに複数ブースをおくので、全部で２２のブースができる予定。その２２のブースに、１５班が入るような形になるので、最初のうちは空いてしまう種目（ブース）もできる。
種目 → コマ回し、けん玉、あやとり、福笑い、おはじき・ビー玉、お手玉・雑句とり、カルタ、パッタ／めんこ、紙遊び（紙飛行機等）、折り紙

○　外遊びは９種目、１８ブース。
種目 → 羽根つき、輪投げ、馬鹿ごま、竹馬、竹とんぼ、たこ揚げ、たが回し、だるまさんがころんだ、鬼ごっこ

・従来の種目にプラスし、混まないようにした。

（６）　雨天時の対応について（予備日なし）

・全３０班を中遊び、外遊びに分けずに一緒に活動する。

・種目は、中遊び１０種目と外遊び４種目（羽根つき、輪投げ、馬鹿ごま、竹馬）の３０ブースとする。

・ちょっと混み合うような状況が予想はされるが、何とかこれで実施したい。

（７）会場図について　　略

・中学生、小学生に地図を渡して、この地図を見てどこに何があるかということを確認しながら進めていけるようにしていきたい。開会式が終わった後に、子どもたちには回り方や配置図について説明する。

（８）班編成について … 現在小・中学校に依頼中

○　ＣＳ委員は今回運営側であるので、自分の担当するブースを円滑に運営していただきたい。協力団体やボランティアの方々が子どもたちとスムーズに活動できるようにすることが大きな役割になる。また、できれば一緒に活動していただいたり、引率の中学生に指示をして、小学生を活動させるというようなことでコーディネートする役割をしていただければと思う。

（事務局）それでは、活動種目、内容について何か質問や、イメージができないところがあればご意見いただければと思います。いかがでしょうか？

（ＣＳ委員等）・・・・・・・

（事務局）種目担当者が全員出席できるとの想定で機械的に名前を入れましたが、当日参加できない方もおられると思いますので、そこは調整をしたいなと思います。矢吹会長と私につきましては、補欠で入るような形で対応していきたいと思っております。
　それから、ブースが多いところ、例えばブース４（けん玉、竹とんぼ）の所は



担当が２人体制にしてあるのですが、ここも調整をしていきたいと考えています。
　例えば、コマ回しは多目的ホールの前の所で行う形になるのですが、活動できるように机を配置したり、場所を確保・準備しておいたりしたいと思います。また、活動を始めるに当たって、子どもたちが協力団体の方々に「お願いします。」と挨拶をして始めるよう、教わる状況を作るとように持っていきたいと思っています。（他の種目についても同様）
　今後、婦人会、老人クラブ、交通安全協会、ボランティアの方々の名前が入ってくるような形です。また、お願いがあるのですが、周辺交通整理をしていただく安全協会の方々についても、交通整理が終わった後に種目の指導に入っていただけると非常に助かります。ただ仕事の関係でなかなかそこは難しいという場合には仕方がないのですが、できればお願いしたいと思っています。ＣＳや教育委員会、協力団体でブースを運営していくというような形で持っていきたいというふうに思っております。

　全体的な説明は以上になりますが、何か気になる点とかありましたら、ご意見をいただければと思います。今後打ち合わせできるのは当日の朝ぐらいで、あとは、もうぶっつけ本番という感じになりますので、協力団体の方々はお手伝いという形で来られると思うのですが、ＣＳと教育委員会は、協力団体の方がスムーズに指導できるようお膳立てをしていただきたいと考えでいるところです。

　また、担当が１人というところがほとんどですので、その担当の方の創意工夫で好きにやっていただいても大丈夫と思いますが、「うまく回るかなと」か、「ぜひ知恵を貸してほしい」とか、もし困った場合には一緒にやりたいなと思います。ちょっと責任が重く感じるところはあるとは思いますが、子どもたちは楽しみにしています。一緒にやっていただいたりして、皆さんも楽しんでいただければと思っています。

（舘下副会長）協力団体の婦人会さんや老人クラブさんにお願いするということで名簿が来ているということですが、希望は取らない感じですか。

（婦人会長）婦人会でも希望を取り名前を入れています。

（舘下副会長）昨年度ですが、（多分名簿順に入っていて、）当日来てから、「ここでできないから他に行きます」というふうになって、そこのブースに誰もいないというのが結構ありましたので、事前にこれだったらできるというのを決めてもらった方がいいかなと思います。

（事務局）一応事前に希望を取ってそこに名前を入れていただくような形にしています。ただ、老人クラブの方々の希望にも種目によっては偏りがあります。そこを交通安全協会の方々とか、保護者ボランティアで埋めていけるといいかなと考えてるところです。その種目にも特徴がありますので、やりやすいような人員配置をしたいなと思っています。

（後藤部長）根本的なところなのですが、改善センターの中遊びと外遊びで、天気がよければ２つに分かれ、この団体の人数（老ク連３０、婦人会１０）は半分ずつになります。４０ブースあるわけなので、ブース担当の協力団体は１人か２人になってしまうと思いますので、掛け持ちでやらないと絶対回らないと思います。会場図がありますが、同じ部屋の中で担当している人どうしが協力しながら進めるようにしないといけないと思います。

（事務局）去年の役割分担記録もあるので、それを参考にしながら配置していきたいとは思うのですが、例えば、鬼ごっこ等の新しい種目が増えていますので、あまりサポートが必要のないところは本当に少ない担当者の人数で進めながら、サポートが要るところはちょっと多めにする等、調整しながら配置をしたいと思います。ただ、種目が増えた分、やはり人員を配置できないということが出てくる可能性はあるので、実際出てきた名簿を埋めながら検討していきたいと思います。子どもが来ているのに対応できないというのは一番悲しいので、できるようにしたいと思います。また、人数的になかなか期待できないところはありますが、保護者からぜひお願いしたいということで依頼をしたいと思っています。

（浅和副会長）晴れてもらいたいところではあるのですけれども、去年急に雨になって、急遽どこに移ればいいのか団体の方も戸惑ったところもあったので、あらかじめもし雨天になったら、こうい

うのをお手伝いしてもらうというようにしておくと、まず雨天の時もスムーズに案内できるかなと思います。

（事務局）わかりました。雨天時バージョンの係分担を作成しておきます。

（浅和副会長）あともう一点ですが、もしかすると、人気のある遊びに集中する可能性もあるのかなと思います。中学生なりＣＳ委員なりである程度場を仕切るにしても、時計を見ながらだと難しいところもあるので、タイマーで１０分間にセットしておくとか、ちょっとした基準のようなものがあるといいのではないかと思います。いつまでもそこにいたり、すごく集中してしまうともったいないような気もします。

（事務局）去年は１５分で回していたというのもあって、「１５分だと、結局途中で終わって次に移動みたいな感じで終わってしまった」という反省もありましたが、基本１５分ぐらいの活動ということで…。２０分ですと４ブースぐらいは回れるかなと…。人気があるブースとか、逆に空いているところを狙えではないですけれども、アトラクションと同じような感じになるのかなという気はします。ある程度時間的に言えば、長くても２０分ぐらいで動けるようにブース担当の方に声がけしていただくようにしたいと思います。

（浅和副会長）保護者のボランティアの方にも同じように、種目やお手伝いの内容を具体的に示してご案内できればいいのかなと思います。

（事務局）保護者ボランティアの方は、一応９月になってから募集を開始して、集まったところで私の方で連絡して、どこに入っていただきたいかについて具体的に説明してお願いしたいと思っています。

（舘下副会長）自分の子どもが回ってくるとは限らないということは伝えておかないと、その時になって「会えなかった」等の話になってしまうので、それを分かった上で申し込みをしてくださいと伝えておくことは事前に必要なのかなと思います。

（事務局）見学は自由なので、ボランティアでなくても自由に来て見ていただくことは可能です。見学が減ってくれるとボランティアが多くなるのかなとも思います。（去年も保護者ボランティアをお願いし、数は多分１０名弱）

（矢吹会長）交通安全協会の方ではいかがでしょうか。

（大山地区交通安全協会）最初と最後の交通整理だけと考えていましたので、この場ではなんとも言えませんが…。

（事務局）もしできればということで、今後検討いただければ思います。

（矢吹会長）交通整理の朝と帰りについては…。

（大山地区交通安全協会）それは大丈夫です。間については何とも言えませんが…。

（矢吹会長）もし応じてくれる方がいれば、ぜひお願いします。ここまでのところで、婦人会の渡辺さんは大丈夫ですか？ここまでで何かあれば…。

（婦人会長）農家の方々が多いので、「稲刈りが始まるから難しい」という方多かったんです。８人になったのが申し訳なかったです。保護者の方に応援してもらいたいと思っています。

（事務局）あとは中学生が１人入るので、中学生の力を借りることもできると思います。役割は多いのですが、うまくやってくれるのではないかとに期待しているところです。（中学３年生は今年少し人数が少ない年ですが）

（矢吹会長）ＣＳ委員の方大丈夫ですか。私も毎年会長の立場で参加していたのですけれども、担当はありますけれども、（星先生も言ったように）やらなくてはいけないんだという感じではなくて、本当にコーディネートするという感じで、子どもたちに「こっち空いているから来な。」とか声をかける感じでいいと思いますので、あまり気負わないで、あと婦人会さんとか、老人クラブの方と

か本当にベテランの方がいっぱいいますので、そこに繋ぐ形でいいと思います。「何やるんだろう？」とかあまり考えすぎずに、地域の方と交流したり、老人クラブの方と喋ったり世間話をしたりしながら、楽しくやれればなと思います。

（浅和副会長）去年けん玉ですごい成績を持っている子がいました。今年もそういう特技を持ってる子がいるかもしれません。

（事務局）ある程度事前準備とかも業務に関してはセッティングはしておきますので、当日その場を回していただくというか、その役にちょっとなっていただければなというふうに思っているところです。気負わずに一緒に楽しんでいただけるといいのかなと思います。

（矢吹会長）小学３年生の田植え体験の時も、私が司会進行等仕切り役をやりました。先生方が以前はそれをやっていた立場だったのですが、それをちょっと離れただけで、「写真が撮れた」、「裏方で子どもたちを見ることができた」等の感想をいただき、私も「やってよかったな」と思いました。今までは全部先生方におまかせで、ＣＳがあまり表舞台に出ませんでしたが、今回は司会等全てＣＳ委員会が段取るので、先生方は裏方で子どもたちのまた違う一面を見ながら、午前中の活動を楽しめるのかなと思っています（今までにないことができればいい）。そうすることによって、先生方に「ＣＳってすごいな」と思っていただけるような機会になりますので、互いにコミュニケーションを取りながら進めるのが一番いいのかなと思います。

（事務局）正解という形はございませんので、そのときの知恵を出していただきながら実践することで十分かなと思います。初めてのことなので不安が先行する感じなのですけれども、やってみないとわからないこともありますので、気負わずに声かけながらすすめていきたいなと思います。

（八巻委員）この班編成は男女ミックスですか。

（事務局）今のところ男女ミックスです。ただ、小学校１年生については、大山小の1年生は１クラスですので２人とかになります。男女比も違います。学校には「なるべく男女になるように入れてください。」というお願いはしておりますが、男２人になる場合もありますので、集約後に私の方で調整できるところはしたいと思っています。

（八巻委員）男子だけで例えば折り紙とか、ちょっと好みがあるのかなと思い質問させてもらいました。

（事務局）班の中でやりたいことがいろいろ出てきたときには、中学生の統率力に期待しています。（班の中でいろいろ意見を聞いて順番を決めるとか…）喧嘩にならないようにしたいなと思ってはいます。

（吉田副会長）もし、保護者のボランティアもすごく少なかった場合には、学校支援ボランティアにもお願いする予定はあるのですか。ボランティアが欲しいのであれば、具体的に「こんな活動に〇人お願いしたい」というふうに声がけするのもいいのではないかと思います。あまりボランティアが少なくて窮屈な思いをするより、ボランティアが多い方がいいのではないかと思います。

（事務局）分かりました。学校支援ボランティアの担当の方に相談してみます。
　最後に役割分担のところですが、１０月２日が当日になりますが、参加が難しいという場合は、またご連絡いただければなと思います。最終的に調整したものを一覧表にして配布し、スタートしていきたいと思います。なるべくお手伝いいただけるスタッフをうまくつけながら進めていきたいと思いますが、先ほど後藤部長からありましたように、物理的にちょっと人数が少ないというのもありますので、その辺を確認しながら８０分間の活動を進めていきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。あと何かございましたら、いつでも結構ですのでご連絡ください。説明については以上になります。あと意見交換等についても特によろしいでしょうか。

（ＣＳ委員）・・・特にない様子。・・・

（事務局）やや不安要素はあるのですけれども、あとは当日朝の打ち合わせをしてスタートという形になるかなと思います、よろしくお願いいたします。協議はこれで終了といたします。なお、大きな変更はないとは思いますが、本日の協議結果をもとに検討し、名簿等も含めて確定版を作りた

いと思います。（事前または当日に配布）また、関係団体の方々のお名前も入るようになりますので、当日お力をお貸しくださるようどうぞよろしくお願いします。

（矢吹会長）みなさん、不安もありますが、子どもたちが来るととても楽しくなります。関係団体の皆様方、ご協力よろしくお願いいたします。

５　諸連絡　　（事務局）

○　大玉中オープンスクール（9/9）、学校運営協議会(9/15)について

・授業参観が可能であるので、時間がある方は参加していただきたい。

・９月１５日は大玉中学校の学校運営協議会。７月の玉井幼・小の時と同じように、授業参観、グループ協議（熟議）という順に進める。９月１５日はなるべく多く参加していただきたい。（参加有無の回答は９月４日締切り）午後開催で、なかなか仕事上時間のご都合つかないかもしれないが、ぜひ参加いただきたい。

６　閉会の言葉　　（事務局）

以上をもちまして第２回ＣＳ委員会を終了させていただきます。遅い時間まで大変ありがとうございました。

